



\* 学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。浅野川中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

## 授業参観等、ご来校ありがとうございました！

### 【保護者の皆様へ】

川辺の桜が若葉へと変わり、爽やかな風が吹き抜ける季節となりました。保護者の皆様におかれましては、ご多用の中、昨日30日（木）に開催しました「授業参観」「スクールフォーラム」及び「学級・学年懇談会」に多数、ご出席をいただき、誠にありがとうございました。

今年度最初の授業参観では、担任の授業を参観していただきました。どの学級においても、一生懸命に課題に取り組む子どもたちの姿が見られました。1年生は中学校生活への期待に満ちた表情、2年生は中堅学年としての自覚、そして3年生は最高学年らしい落ち着きと集中力を感じさせてくれました。子どもたちは保護者の目が気になるようで、いつもより緊張している様子がうかがえました。

スクールフォーラムでは、今年度の学校経営方針や学習、生徒指導について共有させていただきました。「自己有用感」「主体性」の育成を柱に、「責任」についてお話しをさせていただきました。

1、2年の学級懇談会では、学年・学級の方針や、思春期を迎えるこの時期の生活・学習面でのポイントについて情報交換を行いました。担任と保護者の皆様が顔を合わせ、直接お話しできたことは、今後の教育活動を円滑に進める上で大変有意義な時間となりました。3年の学年懇談会では、進路決定という大きな節目を控えた3年生に向けて、今後の年間計画や進路指導の流れについて説明しました。生徒一人ひとりが納得のいく道を歩めるよう、家庭と密に連絡を取り合いながらサポートしていきます。

今後も家庭・学校・地域の連携を深め、よりよい学校づくりに努めてまいります。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いします。また、連休明けに、生徒たちがまた元気に登校できるよう、温かい見守りとご指導をお願いします。



【スクールフォーラムには、多くの保護者の方にご参加いただきました】

### 【5月全校集会 校長講話より】

生徒のみなさん、「責任」と聞くと、なんだか「怒られる」「重い」「義務」・・・そんなイメージを持つ人が多いかもしれません。でも、私が生徒のみなさんに身に付けてほしい「責任」は、少し違います。これまでは、「言われたことをしっかりやる力」が責任だと思われてきました。でも、みなさんには、もう一歩先へ進んでほしいのです。これからの責任とは、「自分の選択したことの結果を、自分で引き受ける力」のことで。

### 2 学校経営方針

## 責任

「言われたことをやる力」→「自分の選択したことの結果を引き受ける力」

学習の責任：宿題を提出だけでなく、自分の学びを振り返り、どう取り組むかを自分で決める。  
生活の責任：自立自立できる。提出物の期限を守り、持ち物の準備を自分でする。  
人間関係の責任：お互いが（SNS含む）が相手にとって尊重するから、意見の相違は責任を持って。  
校務の責任：担任や職員、保護者など、学校の中での自然な役割をまっとうする。

#### 1 学習の責任

宿題を出すのは当たり前です。でも、ただ「出せと言われたから埋める」のは、責任を果たしたことにはなりません。「自分はここが苦手だから、今日はこのワークを重点的にやろう」と自分で決めて取り組むこと。その結果、成績が上がっても、あるいは思うようにいなくても、それを自分のこととして受け止める。それが「学習の責任」です。

#### 2 生活の責任

朝、お家の人に起こされていませんか。忘れ物をお家の人に届けてもらっていませんか。自分のコンディションを整え、期限を守り、準備をする。「自分の生活を自分でコントロールする」。これができるようになると、周りからの信頼は一気に高まります。

#### 3 人間関係の責任

言葉は、一度口にしたり SNS に書き込んだりしたら、もう取り消せません。その言葉が相手にどう伝わるか、どんな影響を与えるか。それを想像した上で発言してください。自分の言葉に最後まで責任を持つ。これが、カッコいい大人への第一歩です。

#### 4 役割の責任

係、委員会、部活動。皆さんは必ずどこかの集団に属しています。「誰かがやるだろう」ではなく、「自分の役割を全うする」。皆さんがパズルのピースの一つ埋めることで、学校という大きな絵が完成します。

「責任」を持つということは、実は「自由」になることでもあります。自分で選び、自分で決める。その結果を引き受ける覚悟がある人だけが、本当の自由を楽しめます。失敗しても構いません。その結果をどう次に活かすかも、あなたの「責任」であり「チャンス」です。この四つの責任を意識して過ごしていただけることを期待しています。